

## 第720回:不穏な垂れ幕

10月12日、中国の首都北京で行われていた中国共産党の重要会議、「第19期中央委員会第7回総会(7中総会)」が無事終了した。

本会議は10月16日に開幕する(5年に1度の)「中国共産党第20回党大会」の準備作業と、(2017年10月から始まった)第2次習近平政権の総括を目的に開催されたものであり、7中総会の閉幕を以て第19期中央委員会の任務は終了したことになる。

さて、僅か3日間ではあるが、13日からの小休止を挟み、16日(日)より愈々メインイベント、即ち習近平党総書記(兼国家主席)を核心とする第3次習政権の方向性を定める党大会が開かれる。

党大会での席上配布資料や、習主席のスピーチ原稿などはとつくに準備が整い、中南海で厳重に保管されているはずだが、開会式までに竹のカーテンの彼方より、面白そうな重要情報などが漏れ伝わってこないかなどと期待していた矢先、北京市内で大事件が発生したようだ。

いま北京には中国各地より2000名を超える党大会の参加者が続々と到着しており、公安当局により厳戒態勢が敷かれているはずなのだが……。

CNN、RFA、時事通信などが伝えるところによると、党大会の開幕を3日後に控えた13日早朝、北京市内の高架橋に、「独裁の国賊、習近平を罷免せよ」などと書かれた巨大な横断幕が掲げられる騒ぎがあった。ツイッターで13日午後出回った写真には北三環路と西三環路の境界に当たる四通橋高架橋に掲げられた2つの横断幕が写っており、禍々しい内容がはっきり読める。

誰が書いたのか不詳だが、習執行部が強行する過酷なゼロコロナ政策と、強権支配を“語呂を合わせた美文調”で告発する洒落た作品となっている。なお写真や映像には、この橋から煙が上がる様子や、拡声器から流れる抗議のスローガンの音声も収録されている。

CNNは、フェイク画像の可能性もゼロではないので、正直に「CNNでは画像や映像の信憑性は確認できなかったが、位置情報から、映っているのが北京・海淀区の大通りに架かる橋だった」と伝えている。

写真を眺めると垂れ幕は二つあり、こんな内容となっている。中国で漢文を学んだ経験のある日本人であれば翻訳せずとも大意は容易に掴める。

不要核酸要喫飯	(PCR検査は要らない、飯が食いたい)	⑧ 核酸増幅検査=PCR検査
不要封控要自由	(封鎖管理は要らない、自由が欲しい)	
不要謊言要尊嚴	(たわごとは要らない、尊嚴が欲しい)	
不要文革要改革	(文革は要らない、改革が欲しい)	⑧ 文革=文化大革命
不要領袖要選票	(領袖は要らない、投票用紙が欲しい)	
不做奴才做公民	(宦官は要らない、市民になりたい)	⑧ 奴才=清朝の宦官、転じてイエスマン

酸=飯、言=嚴など、それなりに韻を踏んでいるあたり、戯作者はそれなりの教養を持った知識人のようだ。「文革反対⇔改革歓迎」の語呂合わせも洒落た表現となっている。

強烈なのは「領袖」だ。領袖(リンシュ)とは嘗て毛沢東主席に対してのみ奉られた最上級の敬称であるが、筆者が親しくしている中国の友人たちが、「偉大な領袖」、「偉大な舵手」などと表現するのは、あの狂気の文革時代を揶揄したり批判したりするジョークに限定される。

従って、将来習主席が「領袖」と最大級の敬称で呼ばれるような時代になれば、これをマジメに使う人と、

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

バカにしつつ使う人をきっちり区別すべきだろう。余計なお世話だと思いますが。

中国政府はここ数年、国民を監視、もとい保護するため、顔認証システムを搭載する監視カメラや、監視アプリなどの領域に強みを持つ HIKVISION(002415/深圳)や iFLYTEK(002230/深圳)などテック企業の力を借りて、大量の顔認識カメラを導入したり、一般市民が隣人たちを監視できるシステムを構築したりするなどの作業を進めてきた。

そんな効果もあり、この手の事件の容疑者を探すのはいとも簡単なことであり、今回も現場に警察や消防がおっとり刀で多数駆け付け、横断幕を回収し、橋の上で消火活動も行われたようだ。横断幕は回収され、オレンジの服を着たデモ参加者はどこかに連行されたという。

もう一つの垂れ幕は内容が更に強烈で、写真の文字を拾うと以下のとおり。尚、筆者は中国当局に遠慮し、〇〇〇〇〇〇の7文字は翻訳を控えますので、中国語の方をお読みください。

罷課 罷工 罷免独裁国賊習近平(授業ボイコット、職場ボイコット、〇〇〇〇〇〇〇罷免)  
起来 不願意做独裁者奴隸的人們(立ち上がれ、独裁者の奴隸となりたくない人たちよ)  
反独裁反專制救中国 一人一票選主席(反独裁、反專制で中国を救え、一人一票で主席を選ぼう)

表現は強烈だが、これも味わいのあるスローガンではないか。「罷」は日本でも、罷免(クビ)、罷業・罷工(職場ボイコット)などと使われる。なお、中国語では授業ボイコットは「罷課」と表現する

「起来」は中華人民共和国の国歌のイントロの「起来 不願意做奴隸的人們」そのものであり、これに続く、「反独裁反專制救中国」は、国父孫中山先生が今際の際、苦しい息の下から吐いたと云われる「和平、奮闘、救中国」を思い出す。

これまで中国当局は、本土内であれ香港であれ、民主派への弾圧や厳しい言論統制等で、体制批判を徹底的に抑え込んできたが、ここまで明瞭な政権批判が、公開の場で、しかも首都北京で繰り広げられるのは極めて異例なことである。

党大会は目前に迫っており、今更昇格人事の取り止めや差し替えは無理だとは思いますが、習主席の側近で首都北京のトップ蔡奇党委書記(政治局委員)や、同じく腹心で最近公安トップに昇格したばかりの王小洪公安部長(中央委員)は、今月公表の昇格に響くほどの赤っ恥を搔いてしまった。

習近平政権の権力基盤は極めて強固のはずだが、なぜか、むかし夢中になって読んだ三国志演義の、蒼天已死黄天當立歳在甲子天下大吉を思い出す。

それにつけても中国は大人の住む大国だ。国民の全てが、阿諛追従、唯々諾々、三跪九叩頭という訳でもなさそうだ。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

2022年(令和4年)10月14日

## 筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 加入  
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

## ご投資にあたっての注意事項

### 外国証券等について

・外国証券等は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き、日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

### 手数料等およびリスクについて

#### ①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650% (税込み) の手数料をいただきます。約定代金の 1.2650% (税込み) に相当する額が 3,300 円 (税込み) に満たない場合は 3,300 円 (税込み)、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大 1.1000% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・国内店頭取引については、お客さまに提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.50% となるように設定したものです。

・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ③債券の手数料等およびリスクについて

・非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスクおよび為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ④投資信託の手数料等およびリスクについて

・投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ⑤株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

・株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0880% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

・株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.400% (税込み) の手数料をいただきます。約定代金の 4.400% (税込み) に相当する額が 2,750 円 (税込み) に満たない場合は 2,750 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

・株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。